

フィリピン セブ日本人会主催・日比交流セブ盆踊り大会
株式会社グーン フィリピン支店が ECO STATION 運営を実施
～フィリピン国民に対するゴミ分別教育を含むエコ活動の一環で～

「Wastainment 一ワクワクする再資源化を」を理念に、実務会社として豊富な廃棄物再資源化のスキームを提案、サーキュラーエコノミーの構築に向け国内外幅広く事業を展開する株式会社グーン(本社:神奈川県横浜市金沢区 代表:藤枝慎治 以後文中:グーン)は、2025年5月24日と25日に開催されたセブ日本人会主催 日比交流セブ盆踊り大会において、協力団体として ECO STATION の運営を行いました。大会はマンドラウエ市 Puregold Open Lot で開催され、ECO STATION での体験を通し地元住民にゴミ分別の重要性を感じてもらいました。



【横断幕とお揃いのユニフォームを目印に場所を分かりやすく工夫した ECO STATION】

■ セブ盆踊り大会の概要

「日比交流セブ盆踊り大会」は、日本の伝統文化である「盆踊り」を中心に、音楽、食、衣装など多彩な日本文化を紹介することで、フィリピンの人々との交流と相互理解を深めることを目的とした日比友好イベントです。2014年の初開催以降、年々規模を拡大し、2017年には延べ33,000人を動員するなど、フィリピン最大級の日比文化交流の祭典として定着しています。

【イベントの特色】

- 文化交流:和太鼓演奏、盆踊り、アニソン、コスプレ、カラオケ大会など、現代と伝統を融合したプログラムを展開
- 環境保護活動:リサイクルの啓発、ごみ分別・清掃活動を通じて持続可能な地域づくりを支援
- 地域支援:セブの子どもたちによるステージパフォーマンスなど、教育と希望の場を提供
- 慰霊の場:お盆の精神に基づき、戦没者への追悼の意も込めた意義深い行事



【写真上）多くの来場者でにぎわう盆踊り会場、左下）ゴミ捨てを分別指導、右下）浴衣やコスプレを楽しむ姿も】

■ ECO STATION 設置の背景

セブ盆踊り大会は、セブ日本人会がフィリピンと日本の文化的な繋がりを深めたいという思いで2014年から開催してきたイベントで、単なる祭りではなく、文化と社会貢献が融合したユニークな国際交流イベントとして、地元住民、日本人コミュニティ、観光客を巻き込んだセブ島の新たな風物詩となっています。このイベントにおいて、環境問題への取り組みも含め2016年以降ECO STATIONを設置し、当社がその運営を担ってきました。

フィリピンではほとんどのゴミが、混在したまま埋め立て処分されています。これは埋立場所における悪臭や重金属汚染にとどまらず、河川の氾濫、プラスチックへの海洋への流出、流出後のマイクロプラスチック化等、多くの環境問題に繋がっています。

当社では2012年からJICA、横浜市などの協力を得て行ってきたFS、実証化試験を経て、2017年に食品以外、主にプラスチックを石炭代替燃料化する商用プラントを設立し運用を行っています。この過程で、一般家庭ごみを受け入れるにあたり、ゴミの分別教育が行われていないため、自治体レベルでの啓蒙活動を推進してきました。その一環として、多くの地元住民が集まる盆踊り大会でのECO STATION運営を担っており、大会ボランティアと共に参加者自ら分別してゴミ箱にゴミを投入する体験活動を行っています。



【写真上）運営に参加したスタッフたち、左下）会場では打ち上げ花火も、右下）分別されたゴミをまとめて】

■ フィリピンにおける当社の活動

株式会社グーン フィリピン支店は 2017 年よりセブ州コンソラシオン市において一般廃棄物及び産業廃棄物を受け入れセメント工場向けの石炭代替燃料を製造する工場を運営しています。

特に 2018 年からはマンドラウエ市、2024 年からダナオ市と、近隣地方自治体の一般廃棄物を受け入れている中で、廃棄物の教育が行き届いていない現状を認識し、機会あることに啓蒙活動を継続して行っています。セブ日本人会は 2014 年からセブ盆踊り大会を主催していますが、パンデミックを挟んで、これまで毎回 ECO STATION の運営を行ってきました。

今後の展開について

当社では今後も様々な機会ごとに、支店があるフィリピンにおいて Information, Education and Communication (IEC) 活動を進めてまいります。

*IEC: IEC は、情報提供、教育、コミュニケーション活動を包括的に指す言葉です。フィリピンでは、特に開発プロジェクトや政策実施において、対象となる人々に対して、情報を提供し、理解を深め、行動変容を促すための活動を指すことが多いです。例えば、環境保護や健康増進、防災などの分野で、IEC 活動が実施されています。(Google 検索による)

会社概要



株式会社グーン

代表取締役 藤枝 慎治

設立 2001 年 3 月

資本金 5,500 万円

業務内容 産業廃棄物・一般廃棄物処理
(廃プラスチック類、木くず、繊維くず等)、
フラフ燃料製造、再生プラスチックペレット製造、
木質チップ燃料製造、木質ボード原料製造、資源
循環コンサルティングなど

Web <https://www.guun.co.jp/>

取材等のお問合せ先

株式会社グーン

ブルーエコノミー研究所 広報グループ 大木

電話番号: 045-228-8960

Email : press@guun.co.jp